

## 総合マネジメント学部産業福祉マネジメント学科の

### 求める教員像および教員組織の編成方針

本学科は、教育と研究を通して『福祉』＝『しあわせ、ゆたかさ』の視点を土台として、地域社会及び住民の福祉の向上に貢献する高い志と強い責任感・倫理観をもち、地域の諸課題に主体的に対応できる幅広い基礎能力を有する人材」を育成することを目的とし、学科が求める教員像および教員組織の編成方針を以下のとおり定める。

#### 1. 産業福祉マネジメント学科の求める教員像

本学の建学の精神である「行学一如」と、教育の理念である「自利・利他円満」を踏まえ、以下のような能力・資質を有し、かつそれらを不断に高める努力を惜しまない教員を求める。

- (1) 熱意を待って教育に取り組み、専門分野の研究者として絶えず研鑽を積み、継続的な成果を生み出すことができる教員 又はそれを補助することができる教員。
- (2) 地域社会に対し積極的に関わり、研究活動成果の社会還元、持続可能な循環型社会づくりに貢献できる教員。
- (3) 自己の専門テーマの他に、地域課題を学生と共に解決する基本姿勢を有し、学生と真摯に向き合い、その可能性を引き出し、一定の知識・能力を修得させ、社会的に有為な人材へと育てることのできる教員。
- (4) 上の諸要素の基盤となる、大学人としての公共的使命感、大学を巡る社会的動向への関心、深い教養に裏打ちされた人間性を持つ教員。

#### 2. 産業福祉マネジメント学科の教員組織の編成方針

##### 2-1 教員配置

- (1) 学科の目的に基づき、大学設置基準に則った専任教員の配置を行う。
- (2) 教育成果や研究成果を教育や社会に対して還元しうるための必要な教員組織を形成し、収容学生定員における教員一人当たりの学生数を配慮して編成する。
- (3) 「経済・経営」「社会起業」「地域創生」などの専門教育に対して、経験や業績を有する教員を配置する。
- (4) 教育特性に配慮しつつ、専門分野、職位、年齢、性別において特定の層に偏ることのないよう多様性に配慮する。

##### 2-2 教員人事

- (1) 教員の募集・採用・昇任に関しては、全学の任用規程に基づき透明性および公平性を保

ち、適切に実施する。

(2) 科目担当者としての適合性は、学科が定める教育課程の編成方針に基づき、かつ、教員の教育・研究上の実績を踏まえ、相応しい教員を配置する。

### **2-3 教育内容の改善のための組織的な研修等**

本学の建学の理念、教育の理念を基本としながら、個々の教員及び教員組織としての質の高い教育の実践と研究に取り組むため、全学的及び学科での FD・SD 等を通じて個々の教員の様々な能力の開発を行う。

(2019年4月1日)